

災害が発生する恐れがあるため、厳重に警戒してもらいたい」と出席した同省幹部に指示した。

先進事例を基に伍える
原田左官工業所の原田宗亮代表取締役は「建設業界の働き方改革 女性活躍と独自の若手職人育

電設協のコンクール

入賞製品13点を選定

日本電設工業協会（電設協、後藤清会長）は14日、第67回電設工業展「J E C A F A I R

（電設工業展）2019」に合わせて実施した製品コンクールの入賞製品13点を選定した。防災用LPガスエンジン発電機・3kVA（関電工）を国土交通大臣賞に、放電検出ユニット（日東工業）を経済産業大臣賞

に、オンサイトEL測定サービス（トーエネット）を環境大臣賞に選んだ。

製品コンクールは今回で58回目。エントリー製品は過去最多の63点だった。特に今回は防災・減災や生産性向上に関連した製品が多かった。防災用LPガスエンジン発電機は、従来の災害用発電機と比べて燃料が

劣化しつつ、長時間の稼働が可能な点が評価された。

放電検出ユニットは、目視できない壁内配線などで発生した火花放電を検出し、火災を防ぐ。従来の検出器よりも検出範囲が広いのが特徴。

オンサイトEL測定サービスは、太陽電池の異常箇所を、取り付け架台から取り外すことなく点検できる。ドローンと併用すれば、大量の太陽光発電を効率的に点検できるといふ。

申込先はウェブ（<https://1mah.jp/conversion/10/679/>）。
問い合わせ先は電話06(7177)4008。

場所を推計する
果を「すべたす」
TEC-FOOD
る支援計画の検
間に地震が発生
の被害の概況把
用できるように

保証
全日
社
中期

全日本不動産
動産保証協会
証、原嶋和利理
今後の取り組
る「全日本不
期ビジョン」
「豊かな生活
産業であるた
策定した。少
インバウンド

発した。フリ
現場で使われ
てはならない
、「本年度か
いこうと国土
ある。会員が
いきたい」と

ンサルタント
の実施、研修
り組む。

協会



と消費者保護

とあいさつ